

地区スローガン：「Bring up Engagement エンゲージメントを育もう」

クラブ方針：「進化」keep on smiling

国際ロータリー第2790地区 第3グループ 千葉西ロータリークラブ Rotary Club of Chiba-West WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
会長 渡邊 岳仁 幹事 長坂 圭将
例会場 京成ホテル ミラマーレ
TEL 043-222-2111
例会日 毎週火曜日 12:30~
事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
URL : <https://www.chibawest-rc.net/>

■ 会長挨拶 / 渡邊岳仁 会長

本日例会前に、公益信託千葉西ロータリークラブ青少年育英基金 令和6年度第1回運営委員会が開催されました。

諸先輩が40年近くに亘り青少年育英基金を守り、引き継いで、現在に至っています。青少年育英基金の運営を各年度で運用判断をすると事業内容が少しずつ変わってしまう事などを避ける為、公益信託の制度を利用し厳しいルールの下、現在は運営されています。

しかし、公益信託に問題がないわけではありません。クラブでお金を集め、信託会社を通し、自動的に学生にお金を渡す為、会員の公益信託千葉西ロータリークラブ青少年育英基金についての理解がだんだん薄れてしまいました。また利息運用が出来なくなり元本が減る昨今でも、信託会社への管理料を毎年お支払いがなければなりません。

しかしながら公益信託にしているメリットもたくさんあります。まずはスケジュール管理がしっかりなされている事、高校への募集、担当高校から学生の推薦、学生の選定、育英基金の振り込み、学生の在籍確認などもやってもらっています。何よりも先輩達が青少年育英基金制度を大事に続けて行かなければならないと言う意思が、公益信託にはあるのでは無いでしょうか？

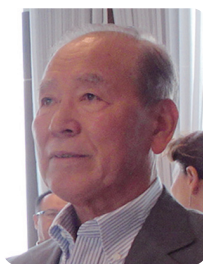
また今回、創立50周年の記念事業として青少年育英基金のチャリティーを行い、この事業の広報と資金集めをして千葉西ロータリークラブの誇れる公益信託青少年育英基金制度を対外的にもアピールしながら、会員が事業を通し心が一つにまとまっていける事が一番大事かと思っております。



■ 四つのテスト / 稲葉壮一朗 会員

「言行はこれに照らしてから」

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなの為になるかどうか



■ お客様

- 藤代謙二様 (青少年育英基金信託管理人)
- 森淳様 (青少年育英運営委員)

■ 幹事報告

なし

■ 委員会報告

・青少年育英運営委員会

委員長の花光です。例会前に運営委員会を開催しました。新規奨学生に京葉工業高校より2名、千葉女子高校より2名の合計4名が決まりました。継続奨学生と合わせて6名となります。また令和5年度事業計画ならびに収支決算、令和6年度収支予算ならびに年間スケジュール、令和7年度奨学生募集の見込みについて話があり、全て承認されました。

設立当初は育英基金の残高を2千万にして、金利6%あれば奨学金が抛出出来る見込みでしたが、現在は低金利のため基金を取り崩しております。資金調達では、皆様のご協力を宜しくお願いします。

・WRG ゴルフ同好会

明日6月5日(水)大栄カントリークラブに於いて渡邊年度最終戦が開催されました。第3位賀来会員、準優勝は飯高会員、優勝は野口アキ子会員でした。年度の最終成績は第2位(幹事賞)遠藤平会員、年間優勝(会長賞)は飯高喜代志会員、おめでとうございます。

前野年度初戦は9月に予定されております。奮ってのご参加をお待ちしております。飯高会員の牙城を崩したいと思っております。(笑)



■ 一年を顧みて 野口アキ子 会員増強・退会防止委員長

2023-24年 渡邊年度に会員増強・退会防止委員長を務めさせて頂きました野口です。副委員長に川崎会員、兼任副委員長に川島会員、高橋会員、田中

会員、福井会員、大西会員の7名で一年間活動して参りました。

私も会員増強・退会防止委員長は2度目の経験になりましたが委員長・委員だけが活動するのではなく全会員が丸となり運動しなければ良い結果は難しいと考えた1年間でした。

それでは、活動方針から紐解き評価して見ると今年度会長方針である「進化」を目標に掲げ50周年に向けた会員増強と退会防止、千葉西ロータリークラブの現状を考えて道半ばではありますが通常例会のプログラムに入れて頂き会員への呼びかけにより丸となり取り組める環境は整えられた様に思います。次年度以降も継続できるとより一層の効果が発揮できると思います。

活動計画は会員増強5名を目標に(男性会員3名・女性会員2名)掲げスタートしました。結果は副会長で会長ノミニーの今野さん紹介の佐藤善一会員、長坂幹事紹介の坂本会員、大森会員紹介の小池会員、依田会員紹介の稲葉会員の4名の入会者を迎える事ができました。これも会員ひとり一人の努力のおかげと感謝申し上げます。

毎月1回の生け花教室は会場変更により定期開催が難しく地域の方々に声かけまでは届かなく会員基盤の拡大にはなりませんでしたが、次年度に希望を持ちながら繋げて参ります。

また、次年度以降の会員増強にも繋がるオープン例会は例年より少し趣旨を変え千葉西 WRG ゴルフ同好会と連携し6月5日に大栄カントリークラブで開催しましたが野口会員増強・退会防止委員長の紹介する都賀駅前150床を経営する理事長の大原諭さんを招待し開催できました。

今年度1年間の会員増強・退会防止委員会は過去に無いような趣旨で活動できました。皆様のご協力と理解に感謝申し上げます。会員増強・退会防止委員長の挨拶といたします。



■ 一年を顧みて 西川 昇 クラブ・ラーニングファシリテーター

今年度のクラブ研修リーダー努めさせて頂いた、西川です。副リーダーに藤崎 PP を付けて頂き助かりました。

今年1年間、会員の皆様、委員会活動お疲れ様でした。

本年度で4回目のクラブ研修リーダーとして、委員会の会議を開催した委員会には、できるかぎり出席をして、アドバイスをさせて頂きました。

出席させて頂いた委員会は、各委員会のクラブ事業の目的、会員が参加しやすいクラブ事業を目指すために、どの様に事業活動ができるか、試行錯誤し委員会活動を行って頂き、ありがとうございました。

私も当クラブの50周年を目前に先達の築き上げてきたクラブ事業を理解していただき、維持するためにどの様にしたらよいか「不易流行」と「4つのテスト」に照らし合わせアドバイスをさせて頂きました。私のアドバイスはうるさく・細かく・面倒くさいと思われた方もいらっしゃると思います。その点に関しては、私も職務として必要と思われることを発言したつもりです。誰か一人の名誉の為ではなく、クラブ会員全体、クラブの為にアドバイスしたつもりです、そのアドバイスで不愉快になられた方もいらっしゃると思いますが、務めですのでご容赦ください。

最後に会長幹事をはじめ各委員長及び委員の皆さまご苦労様でした。以上、クラブ研修リーダーの「1年を顧みて」を発表させて頂きました。今年度1年間、有難うございました。



■ 一年を顧みて 今野文明 クラブ奉仕委員長

・クラブ奉仕委員会より「一年を顧みて」を発表させて頂きます。

皆様、本年度一年間、委員会活動大変お疲れ様でした。委員会メンバーは、私以外の方は、全て兼任で構成されています。

副委員長に野城会員、委員として、このクラブ奉仕委員会は、4つの委員会を統括し、クラブの運営と管理という役割が有ります。

会員増強・退会防止委員会、野口アキ子委員長、クラブ広報・ロータリー情報委員会、依田委員長、プログラム委員会、白井委員長、親睦活動委員会、中村委員長、そしてそれぞれの4つの委員会の副委員長6名が委員会構成メンバーになっています。渡邊岳仁会長の会長方針である、『進化』を実現する為に、各種委員会と各種同好会の親睦及び運営が円滑に進められる様に支援するという役割がありました。またこの活動を通じてメンバーの皆様へ、クラブ活動の根源である例会出席及びクラブ行事への積極的な参加を促し、出席率向上と会員増強を目指すというのが最大の目標でした。本年度の野口アキ子委員長をはじめとする会員増強・退会防止委員会の頑張りの成果は、次年度、次々年度と繋がって行くと考えています。今後もしっかりと継続していきたいと思っています。そして、先程言いました4つの各委員会の委員長の「一年を顧みて」で詳しい発表がありましたので、一年間の活動を確認して頂けたと思います。

最後に本年度の会長方針は『進化』でしたが、違った意味で、例会場の変更をはじめ大変多くの『進化』が必要になってしまいました。そんな中、大変なクラブ運営だったと思いますが、会長・幹事の最後まで諦めない指導力に敬意を払い、心より感謝を致します。また、ご協力を頂きました会員の皆様にも感謝申し上げます。



■ 一年を顧みて 野城隆憲 会場監督

本年度のSAAは宮川副SAA・賀来副SAA・高橋副SAA・川崎副SAAと私の5名体制で活動して参りました。

まず本年度が始まる前の準備段階で数回の打合せを行い年間スケジュールの確認と担当決め等を行いスタートしました。その中で例会場が途中から東天紅から京成ミラマーレへ変更になり数回の打合せを会長・幹事とSAAで行った結果、比較的スムーズに移行出来たと感じました。これも会長・幹事を初めかわって頂いたメンバーの皆様のご協力があったからだと感謝しております。

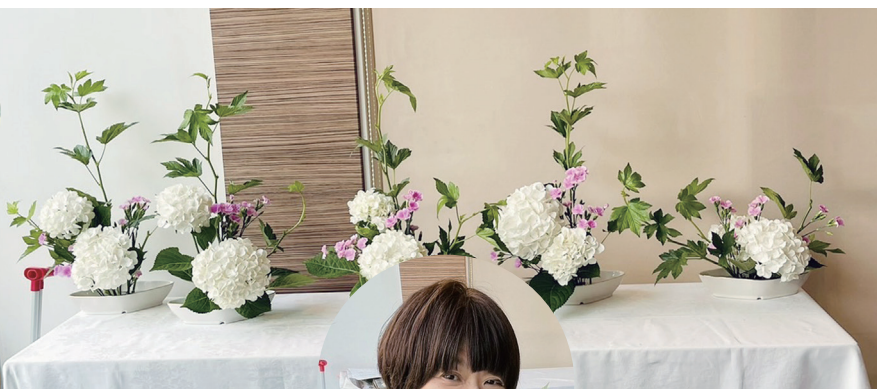


また本年度はニコニコボックスとプロジェクターの責任者として宮川副S A Aに仕切って頂き、その他4名は持ち回りで例会進行を担当しました。いつでも冷静な賀来副S A A、たまに噛んでいました高橋副S A A、初めてで慣れない中頑張ってくれました川崎副S A Aありがとうございました。
会場監督として不備等も多々あったと思いますが会員皆様のご協力の元、一年間出来たことを感謝致します。1年間ありがとうございました。

■ 一年を顧みて 高橋健一郎 会計

会計の活動方針は毎年変わることなく「資金を正確に管理し、今期も節約に努め、会員の実質負担の軽減を目標に、資金管理の内容を明確に、且つ、タイムリーに会員に知らせる。」という方針でおこないました。

今年度は、例会場の変更がありながらも、各事業活動が予定どおりできたのではないかと思います。来年度は、限られた予算の中での各事業活動に期待いたします。これから会計監査を受けなければならぬので、まだ終わった訳ではありませんが、1年間ありがとうございました。



😊 ニコニコBOX

- ・西川…1年間ありがとうございました。
- ・遠藤平…ゴルフ同好会、年間ポイント2位で幹事賞をいただきました。
- ・飯高…WRG年間優勝できました。
- ・渡辺…1年間ありがとうございました。
- ・野城…1年間ありがとうございました。
- ・花光…千葉西RC青少年育英委員会の委員の皆様、本日はありがとうございました。
- ・賀来…1年間ありがとうございました。
- ・白井…良いことがありました。
- ・友田…千葉いのちの電話ナターシャ・グジーさんのチャリティーショーが大盛況のうちに無事終了いたしました。クラブの皆様のご協力に深く感謝申し上げます。
- ・真野…良いことがありました。
- ・長坂…1年を顧みて 発表された皆様、本日はありがとうございました。
- ・川崎…1年間ありがとうございました。



ちばSDGs
ちばSDGs/パートナー 111号

📅 6月プログラム

- ・4日 一年を顧みて(京成ホテルミラマレ)
- ・11日 一年を顧みて(京成ホテルミラマレ) (寄付金受付)
- ・18日 休会
- ・25日 新旧会長幹事慰勞激励会 点鐘 18:00(京成ホテルミラマレ)

📅 7月プログラム

- ・2日 新年度初例会 会長・幹事就任挨拶(京成ホテルミラマレ)
- ・9日 活動計画発表(京成ホテルミラマレ) (寄付金受付)
- ・16日 休会
- ・23日 活動計画発表(京成ホテルミラマレ)
- ・30日 活動計画発表(京成ホテルミラマレ)

千葉西ロータリークラブ	総数	出席	前々回の修正	メンバー	本日の出席率	ニコニコBOX	本日の合計	次週プログラム
	45名	38名		0名	88.37%		52,000円	
	対象者	欠席		欠席	前々回の出席率		本年度累計	
43名	5名	4名	90.00%	1,074,000円	次週プログラム 6月18日(火) 休会 6月25日(火) 会長・幹事・ガバナー補佐慰勞会 新会長幹事激励会 18:00点鐘 ミラマレ8階「オーキッド」			

クラブ広報・ロータリー情報委員会 【委員長】 依田和孝 【副委員長】 海寶勘一 【委員】 *足立啓輔 *上田裕美

※ 千葉西ロータリークラブ WEEKLY COMMUNICATIONは SNSやWebに掲載されます

